

全国協議会 ニュース

3月19日に開催 第3回公開フォーラム

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者
渡辺 孝一
http://www.marrow.or.jp/
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655

全国骨髄バンク推進連絡協議会、財団との共同主催により、骨髄バンク第3回公開フォーラム「より機能するシステムを」を1日も早く1人でも多くの救命を3月19日に、全労済・東京レインボー会館で開催します。

公開フォーラムは、骨髄バンクをより発展・充実させ、より多くのドナーの協力を得て、さらなる患者の救命に資するため、骨髄バンクの現状と近未来について関係各者が一同に会し徹底討論を行い、将来の発展に役立てようというものです。

当日は、朝から夕方まで、骨髄バンク関係者が熱い議論を展開します。パネリストには、財団と全国協議会のメンバーはもちろん、厚生省と日赤の担当者や患者・ドナー、その他の専門家など多彩な顔ぶれが30名ほどになりますが、一般参加者もフロアより自由に発言できます。

また、論議は3部プラス特別テーマという構成になります。各部の座長はすべてマスコミの記者にお願いすることになっています。多くの方の参加をお待ちしています。

日時：3月19日(日)
9時15分～18時。入場無料

第一部：「3年で30万人を」
※ドナー登録者増加策と仕組みについて

特別テーマ「対面について語り合おう」

第二部：「ベストな救命の仕組みを」
※コーディネイト全体の時間の短縮化、移植選択の最適化、患者擁護など

第三部：「新治療法と骨髄バンク」
※末梢血幹細胞移植、臍帯血移植など

計11人の研究者がスライドで報告しました。中でも注目されたのが「同種末梢血幹細胞移植」です。4月に保険適用となる見通しが強まったことから、非血縁者間移植への適応が広がると見られるためです。岡山大学医学部の原田実根教授は「骨髄採取と末梢血採取の両方を経験した22人に『再提供するとしたらどちらの方法がいいか』とアンケートをとったところ、末梢血が15人、骨髄が4人のほか、どちらでもない・どっちも嫌・分からないが各1人いた」と報告しました。

実は、この末梢血幹細胞移植を日本骨髄バンクに導入する動きが99年からドナー候補者に採取方法を選択してもらうようになり、何よりも保険適用が追い風になりそうです。シン

急浮上の末梢血幹細胞移植 厚生化学研究班公開シンポ報告

99年度の厚生化学研究班の合同公開シンポジウムが2月19日、東京慈恵会医科大学の講堂で開かれました。今回は免疫応答に関する「小寺班」に、臍帯血移植に関する「斎藤班」が加

わりましたが、3時間半にわた

り計11人の研究者がスライドで報告しました。中でも注目されたのが「同種末梢血幹細胞移植」です。4月に保険適用となる見通しが強まったことから、非血縁者間移植への適応が広がると見られるためです。岡山大学医学部の原田実根教授は「骨髄採取と末梢血採取の両方を経験した22人に『再提供するとしたらどちらの方法がいいか』とアンケートをとったところ、末梢血が15人、骨髄が4人のほか、どちらでもない・どっちも嫌・分からないが各1人いた」と報告しました。

訂正とお詫び
前月号(92号)の新規加盟団体紹介の記事で、和歌山の会「ひこばえ」の代表者の写真が間違っていました。訂正し、お詫びいたします。

『いま、新たな一歩』 全国協議会10周年記念 事業の概要まとまる

全国骨髄バンク推進連絡協議会は、今年設立から満10年を迎えます。また、すでに全国協議会はNPO(特定非営利活動法人)の申請を済ませており、4月下旬には認証される見込みになっています。これを記念して、6月3日には早稲田大学大隈講堂において、「設立10周年、NPO発足の記念大会」を開催し、翌4日にはNPO法人の第1回総会を行う予定です。

また、全国協議会では各種の10周年記念事業を行うことになっており、その概要が明らかになってきましたので、お知らせします。

10周年記念事業
・記念式典等大会の開催
・10周年記念誌の発行
・骨髄バンク国際化のための公募による視察メンバーの海外派遣
・全国各地で医療相談会の開催
・記念グッズの作成
・記念ビデオの制作

間もなく発行 情報誌「骨髄バンク」第6号

全国協議会が発行するオピニオン情報誌「骨髄バンク」第6号が、間もなく3月中旬に発行となります。

- ◆第6号掲載内容
特集、臨界事故と骨髄バンク
●臨界事故の発生概要と被害状況
●治療経過
●放射線被曝の基礎知識
●被曝と移植、そして緊急被曝医療ネットワーク
●臨界事故と骨髄バンクの緊急コーディネイト
●その他
- ◆全国キャラバン
●各地報告
●ドナー号とテレビイベント号に乗って
●キャラバンの舞台裏
●骨髄バンク関連最新医療情報
●無菌室を使わない骨髄移植
●患者手記
●ドナー手記
●患者向け小冊子関連
●99 NMDP参加報告
●全国協議会の新しい仲間
●私と骨髄バンク

第87回 運営委員会

2月20日(日)全国協議会事務所第87回運営委員会を開きました。主な協議・報告事項は次の通りです。

【協議事項】
・第3回公開フォーラム
・NPO法人化について

【報告事項】
・情報誌6号の発行
・GLAYコンサート募金活動
・佐藤さち子患者支援基金

100%あなたの心の味方です。

心のやすらぎを求めるすべてのひとに…。
あたたかい心の宅配便、メンタルデリバリーサービスは、
前向きに力強く生きていくための
100%あなたの心の味方…話し相手です。

メンタルケア協会の「精神対話士」

派遣の方法

当協会が派遣いたします「精神対話士」は、メンタルケアのスペシャリスト養成講座を修了し、厳正なる選考を経て協会に登録された、心のケアに関する専門職です。登録後も定期的なフォローアップを受けており、守秘義務については万全を期しております。

- ご希望の場所にお伺いし、まごころを込めて対話いたします。
- 料金25,000円(税込)
(原則として週1回80分×4回)
※メンタルケアのスペシャリスト養成講座(札幌・東京・大阪・福岡)の受講についてもご案内中です。

●お問い合わせは…
メンタルケア協会
(会長 医学博士 市橋保雄、元慶應義塾大学病院院長)
デリバリー事業部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-6-1 原宿パルランス549
Tel.03-3405-7270 Fax.03-3405-8580
http://www.nttl-net.ne.jp/mca E-mail:mca@sepia.ocn.ne.jp

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

●コーディネイト件数が大幅増加、患者救命のチャンスが拡大しています。
昨年99年のコーディネイト件数(国際協力を除く)は、98年に比較し、
①患者登録数1238→1538
②コーディネイト依頼件数4421→5937
③確認検査(三次検査)数2406→3093
④ドナー選定数604→787
⑤最終同意確認数570→700
⑥骨髄採取件数420→534
といずれも対前年比約30%の大幅増加となりました。理由としては、患者登録数の増加(24%)だけではなく、コーディネイトが一人でも中止された場合、出来る限り早くドナー候補者を補充し3人を同時並行コーディネイトする取組みなど、コーディネイト活動を充実した結果と考えられます。今年も、コンピュータシステム化とともに、同時並行コーディネイトを5人にするプランや、医療機関・関係者との連携の一層の強化も検討しています。今後の課題は、コーディネイト件数の増加に対応する組織体制の充実が急務と考え

ています。
●ドナー登録拡大に赤信号が点灯! 新たなドナー登録者増加策が必要?
本年1月のドナー登録者の実質増加数は、僅かに194名、骨髄バンク発足以来、最悪の月間増加数となりました。いくつかの骨髄データセンターが住所不明者や51歳を超えた登録者の方々とまとめて取消すなど、月間807名もの取消しが発生したことによります。なお、ここ数カ月、新規ドナー登録者数も1000人程度と低迷しています。原因としては、テレビ・新聞の公共広告機構CMの放映・掲載がつかないほど少ないことが考えられます。また、各イベントや運動もマンネリ化しているとの指摘があります。啓発イベントも単なる広報活動に止まらず、①キャンペーンドナー登録会との連動開催 ②ドナー登録に直接結びつく開催形式や諸団体・企業との連携による開催 ③新たなボランティアの方々の発掘と参加しやすい環境づくり など、ドナー登録者増加策を関係機関、関係者の協力と創意工夫により生み出す時期と考えられます。なお、財団事務局

への電話問い合わせが激減しています。各地でマスコミ取材を受けられる際には、財団フリーダイヤル番号(0120-445-445)を掲載・放送して下さるようお願いいたします。
●財団財政は、危機的な事態! 緊急募金へのご協力をお願いいたします。
財団の運営費は、骨髄バンク事業の進展に伴い毎年1億円程度ずつ増加しており、今年度は約9億5千万円に達する見込みです。(コーディネイト業務のコンピュータシステム化のための補正予算、5億3千万円を除く)しかし、事業実績の増大に伴って収入も増える財政構造ではないため、1昨年度より連続赤字で、今年度決算では約5千万円の赤字が見込まれます。また、次期繰越金も5千万円程度に減少します。事務局では経常経費の削減に努力していますが、このままでは、ドナー登録者拡大、コーディネイト迅速化、移植件数の増大など、患者救命のための事業の遂行に重大な支障を生じかねない事態に直面しています。そのため、緊急募金運動を開始いたします。まず、骨髄バンク関係者

骨髄バンクNOW

である財団の理事・監事、評議員、委員会委員、さらには認定移植・採取病院(各診療科)、調整医師の皆様からお願いすることになりました。間もなく、緊急募金のお願い文書をお送りいたします。ぶしつけで誠に恐縮ですが、どうか、事情をご賢察いただきまして、ご協力を賜りますようお願いいたします。

●日本骨髄バンクの現状(2000年1月末現在)

	1月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,001	126,218	145,418
患者登録者数	131	1,740	8,851
骨髄移植例数	46	-	2,430

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正される場合があります。

骨髄バンクボランティアダイヤル
フリーダイヤル
バンクに とうろく
0120-892-106

GLAYコンサート募金活動

次の日程でグレイコンサートが開催されます。
今回もライオンズ日本財団より募金活動への協力要請がありましたので、積極的な取り組みをお願いします。

代々木第一体育館	4月15、16、18、19日	新潟市産業振興センター	5月10、11、13、14日
盛岡市アイスアリーナ	4月22、23日	神戸ワールド記念ホール	5月17、18、20、21日
仙台グリーンアリーナ	4月26、27、29、30日	長野エムウエーブ	5月27、28日
石川県産業展示館4号館	5月3、4、6、7日	広島グリーンアリーナ	5月31日、6月1、3、4日
		名古屋レインボーホール	6月7、8、10、11日
		大阪城ホール	6月14、15、17、18日
		真駒内アイスアリーナ	6月24、25、27、28日



各地のたより

写真を添えてお寄せください。

栃木 「はあとふる トーク&コンサート」

栃木市文化会館で1月30日に開催した集いは、吹奏楽バンドのコンサート、ドナー体験者へのインタビュー、移植を受けた元患者さん夫妻からのメッセージで構成しました。出演のハートフルズバンドは、2つの社会人バンドの有志による特別編成で、グレン・ミラー・メドレーや映画音楽などを披露しまし

た。女性のドナーはふたりとも看護婦さん。「有給休暇をためて入院した」「提供のための入院が職場では歓迎されなかった」との苦労話も。

一方、平成5年に提供した男性会社員からは、骨髄提供がきっかけで会社に新しい休暇制度ができたことが紹介されました。「提供には、家族や職場の理解と協力が大切と実感」「骨髄提供できたことに感謝している」「提供後は多くの知人を得

東京 胸が熱くなった

11月11日から2月22日までの4カ月間、シアターVアカサカで「友情」の舞台が行われました。この舞台は白血病の女の子が主人公ですが、その子を取り巻

た。後日談ですが、痛みへの不安で登録を躊躇していたが、体験談、特に元患者さんのメッセージを聴いて登録しましたという、嬉しい反応もありました。来場者100人と37人のバンドメンバーに、「支えあういのち ころろ」を感じていただけた集いであったと思います。(栗本)



第4回 骨髄バンク支援栃木県民の集い

東京 子供の難病シンポジウム

子供の難病に関する市民公開シンポジウムが1月28日に都内で開催されました。報告致します。主催は財団法人難病医学科学研究財団。出席者は250名位。出席者層も、医療関係者のみならず、患者団体・家族、NPO支援団体関係者等多彩でした。

内容は、各パネリストが専門分野を非常にコンパクトに解説して下さったので、平易で、例えば普段何気なく使っている「難病」という言葉の定義も説

広島 「再生つばさの会 医療講演会」

1月29日広島赤十字原爆病院で医療講演会を開催し当日参加した広島の患者家族の方に感想を書いていただきましたので、紹介いたします。

明されました。また、私たち骨髄バンクの世界の立場から見れば、いわゆる小児の難病には造血細胞移植の適用疾患が実に多いと改めて知り、出席者のコメント、質問からも多くの骨髄移植、脐帯血移植症例が報告され、数こそ多くはないにしても、こうした疾患の患者さん達のためにも、造血細胞移植に関するバンク組織整備の重要性と、緊急性を強く意識させられたもので



札幌 「雪まつりでマロー博士をPR」

5度目の参加となった雪まつり市民雪像制作です。メンバーも要領を覚え、今年の出来栄は自信を持てるものとなりました。制作中には、多くの観光客から「なにを作っているの?」と

◆ ◆ ◆
広島で初めての再生つばさの会医療講演会が開催され、期待と不安を持ちながら出席しました。発病以来1年余り、主治医の先生の方針に同意しながら息子の治療をしまいに、今更に「これで良かったのだろうか」との思いは常に胸の奥で渦巻いていました。特に骨髄移植を選んだ時期について、その思いは強かったのですが、今回3人の先生方のお話で、息子の場合現時点で一番良い治療方法だったと納得できました。懇親会では色々なケースの細かい日常生活の様子をうかがうことができました。息子の今後の生活上の注意に役立たせてもらおうと思えました。今後安心して相談できる仲間に出会えたことは私にとって大きな力となりました。

本気で考えるなら

全国から多くの人を訪れる雪まつりという場合は、我々としても、バンクの活動を訴え



本気で考えるなら

健康?!

ワンランク上の昆布パワーがあなただけの健康をバックアップ

健康志向のあなただけに、海の贈り物
バイオ飲料
ポイデ-U
1ケース(50ml×30本)単位で発売しております。
*特許出願中

…この一本。



マロー博士
「制作も含めて」に札幌を訪れる機会があれば一度見に来て下さい。(三上善博)

心からのご寄付をありがとうございました

1月23日~2月20日	
榊多田屋楽器サンピア店	現金 15,638円
村上順子	現金 3,240円
匿名	現金 400円
中野徹	現金 5,000円
田畑健雄	現金 2,000円
楠本茂	現金 10,000円
佐藤美智子	現金 500,000円
高橋真知子	現金 2,260円
㈱クボタ情報システム部	切手 6,300円
宮崎はほり	切手 1,215円
市川真弓	現金 20,000円
切明隆	現金 20,000円
井原祐之	現金 10,000円
八谷幸子	現金 3,000円
(社)岡山県臨床衛生検査技師会	現金 38,805円
武尾幸次	切手 1,486円
三上節子	現金 5,000円
渡辺由美子	現金 10,000円
前川雅子	現金 2,400円
福島県骨髄バンク推進連絡協議会	現金 15,000円
相原昭典	現金 1,000円
田中健児	現金 100,000円
●佐藤きち子患者支援基金	
切明隆	現金 20,000円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

講演会

「体外増幅造血幹細胞の臨床応用」のお知らせ

臍帯血移植は、移植に十分な量を確保できないという理由のために、対象は主に小児患者に限られていました。今年一月、東海大学医学部の研究グループにより造血幹細胞の増幅技術が開発されたという発表がありました。この治療法が承認、実施される事により、成人への臍帯血移植の機会が更に拡大すると期待されています。

この方法は、細胞の増殖を促す「マウスの骨髄ストローマ細胞」を利用するというもので、特殊な膜を隔てて培養する(マウスと臍帯血の細胞は混じりあわない)ため安全性は確保されているということです。

今回の講演会では、最新の研究内容や臨床応用への展望をお話して頂く予定です。

講演後には、医師による医療相談、患者会(骨髄移植体験者の会TOMORROW)の定例会も予定していますのでこちらもどうぞご参加ください。

- 講師：東海大学付属病院細胞移植センター長 堀田知光 教授
- 日時：3月31日(金) 13:00~16:00
- 参加費：500円(資料代として)
- 対象：一般
- 場所：東海大学病院/医学部6階6FD教室
- 問合せ：東海大学病院 血液リウマチ内科 種田(わさだ)
Tel 0463-93-1121(代) 内線2230
- 住所：〒259-1193 神奈川県伊勢原市望星台
(小田急線伊勢原駅南口より 病院行きバス7分)

リゲインがあるじゃないか。

黄色と黒のチカラ。肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

J-リゲイン

●大人1日1回1本、J-リゲイン 100ml・194円
価格はメーカー希望小売価格(本体価格)

医薬部外品

健康志向のあなただけに、海の贈り物
バイオ飲料
ポイデ-U
1ケース(50ml×30本)単位で発売しております。
*特許出願中

＜販売所＞
宝バイオヘルスケア株式会社
〒200-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 宝ビル5F
TEL:0120-810-771
*一部百貨店・光店においても販売しております。
＜販売所＞
宝バイオヘルスケア株式会社
〒259-1193 神奈川県伊勢原市望星台
TEL:077-543-7208